

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 ローランド株式会社
 コード番号 7944 URL <http://www.roland.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 中村 健也
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日 配当支払開始予定日 平成20年12月10日

上場取引所 東大

TEL 053-523-0230

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	53,122	—	4,896	—	5,076	—	1,104	—
20年3月期第2四半期	52,528	17.0	7,168	51.8	7,377	45.9	2,194	19.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	43.97	—
20年3月期第2四半期	87.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	97,830	79,156	79,156	79,156	61.3	2,389.43
20年3月期	98,692	78,689	78,689	78,689	60.7	2,387.00

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 59,993百万円 20年3月期 59,932百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
21年3月期	—	15.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,700	△1.7	8,900	△33.3	8,700	△33.5	2,300	△36.5	91.60

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期 25,572,404株	20年3月期 25,572,404株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期 464,618株	20年3月期 464,371株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期 25,107,885株	20年3月期第2四半期 25,109,220株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在における経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、3ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	平成20年9月 第2四半期累計	平成19年9月 第2四半期累計	増減額	増減率
売上高	53,122	52,528	594	1.1%
電子楽器事業	30,703	29,990	712	2.4%
コンピュータ周辺機器事業	22,419	22,537	△118	△0.5%
営業利益	4,896	7,168	△2,272	△31.7%
電子楽器事業	1,221	1,580	△358	△22.7%
コンピュータ周辺機器事業	3,675	5,588	△1,913	△34.2%
経常利益	5,076	7,377	△2,301	△31.2%
四半期純利益	1,104	2,194	△1,090	△49.7%

当第2四半期累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）は、原油や原材料価格の高騰に加え、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安の高まりや株価下落による实体经济への影響が懸念され、米国のみならず、欧州、日本及びアジア等、世界的に景気の減速懸念が強まる展開となりました。

このような経営環境の中、電子楽器事業では、音楽の楽しみをより多くの方に広められる商品からプロ用の商品まで、商品ラインアップの拡充と付加価値の高い商品開発に重点を置き、国内外における流通チャネルの強化や、お客様への商品訴求に努めました。これにより、国内外において、ステージ・ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、楽器用アンプ等の新製品を中心に堅調に推移し、売上高は増収（前年同期比 2.4%増）となりましたが、営業利益はドルに対する円高の影響が大きく、減益（同 22.7%減）となりました。

一方、コンピュータ周辺機器事業では、「カラー（業務用大型カラープリンター）」と「3D（3次元入出力装置）」の二分野を中心に積極的な事業展開を図りましたが、不透明な事業環境を勘案し、在庫を圧縮するため、生産及び出荷調整を行った結果、売上高はほぼ前期並み（同 0.5%減）、営業利益は生産調整による原価率の上昇と、販売費及び一般管理費の増加等により、減益（同 34.2%減）となりました。

以上の結果、全体では売上高は増収（同 1.1%増）となるものの、営業利益（同 31.7%減）、経常利益（同 31.2%減）は減益、第2四半期純利益についても、投資有価証券の評価損等により減益（同 49.7%減）となりました。なお、当第2四半期累計期間における平均為替レートは、105円/米ドル（前年同期 120円）、161円/ユーロ（同 160円）でした。

事業の種類別セグメントの業績及び販売実績は、次の通りです。

(単位：百万円)

	平成20年9月 第2四半期累計	平成19年9月 第2四半期累計	増減額	増減率
電子楽器	12,933	12,120	813	6.7%
ギター関連電子楽器	6,017	6,051	△33	△0.6%
家庭用電子楽器	6,340	6,403	△63	△1.0%
映像・音響及びコンピュータ・ ミュージック機器	3,631	3,784	△153	△4.0%
その他	1,780	1,630	150	9.2%
電子楽器事業	30,703	29,990	712	2.4%
コンピュータ周辺機器事業	22,419	22,537	△118	△0.5%
合計	53,122	52,528	594	1.1%

(a) 電子楽器事業

[電子楽器]

国内外において、シンセサイザーの主力機種で、ライブ演奏や楽曲制作用のワークステーション・シンセサイザーの新製品が好評で売上が大きく伸長しました。また、ステージ・ピアノ、電子ドラム、楽器用アンプ等の新製品も好調に推移した結果、売上高は増収（前年同期比 6.7%増）となりました。

[ギター関連電子楽器]

ギター・エフェクターは、マルチ・エフェクターの新製品等が国内外ともに好調、ギター・シンセサイザーも海外において堅調に推移しましたが、ギター・ユーザー向けレコーダーの BR シリーズの販売が減少し、売上高は前期並み（同 0.6%減）となりました。

[家庭用電子楽器]

電子ピアノは、国内では、中価格帯以上の機種は堅調に推移するものの、競合他社の低価格帯製品の影響で、低価格帯を中心に販売が減少しました。海外では、ドイツやフランス等欧州で電子ピアノの販売が伸長。北米は住宅景気低迷の中、引き続き厳しい状況で推移しましたが、電子オルガンの新製品が寄与し、売上高はほぼ前期並み（同 1.0%減）となりました。

[映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器]

映像・音響機器では、国内はマルチ・フォーマット・ビデオ・コンバーターが堅調、海外では業務用音響ミキサーの導入が進みました。一方、コンピュータ・ミュージック機器は、国内では音楽制作ソフトやオーディオインターフェース（音声入出力装置）等が好調に推移するものの、ポータブルレコーダーが、他社との競争激しく、国内外において伸び悩んだ結果、売上高は減収（同 4.0%減）となりました。

[その他]

アクセサリー、通信カラオケ機器用の音源、その他仕入商品や国内の音楽教室の収入等があり、増収（同 9.2%増）となりました。

(b) コンピュータ周辺機器事業

「カラー」の分野は、海外での需要は比較的底堅いものの、資金調達環境の悪化、大幅な為替の円高により売上高が減少しましたが、低溶剤系インクは伸長しました。また、「3D」の分野では、彫刻工芸やアクセサリー製作向け彫刻機、メタル・プリンターが堅調に推移しましたが、設備投資意欲の後退により、治具製作等のものづくり現場向けの切削機の売上が減少し、売上高はほぼ前期並み（同 0.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して 8 億 61 百万円減少し、978 億 30 百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が 6 億 16 百万円、投資有価証券が 5 億 89 百万円それぞれ減少する一方、当第 2 四半期連結累計期間における設備投資を反映して有形固定資産が 5 億 11 百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して 13 億 28 百万円減少し、186 億 73 百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が 22 億 23 百万円減少する一方、短期借入金金が 6 億 94 百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して 4 億 66 百万円増加し、791 億 56 百万円となりました。その主な要因は、当第 2 四半期連結累計期間における四半期純利益が 11 億 4 百万円あった一方、為替換算調整勘定の減少 6 億 89 百万円や剰余金の配当 4 億 39 百万円があり、またそれらに伴い少数株主持分が 4 億 6 百万円増加したことによるものです。

自己資本比率は、主に上述の総資産の減少と純資産の増加を受け、前連結会計年度末と比較して 0.6 ポイント上昇し、61.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の通期連結業績につきましては、平成 20 年 10 月 24 日に公表しました業績予想に、変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

適用している簡便な会計処理に重要なものはありません。また、四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理は適用していません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(a) 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(b) 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用し、評価基準については、当社及び国内連結子会社は、主として総平均法による低価法から主として総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しています。この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

(c) 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

(d) 「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の早期適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を早期適用し、連結決算上必要な修正を行っています。この変更による当第2四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,791,106	19,991,021
受取手形及び売掛金	13,290,018	13,906,083
有価証券	295,480	619,315
商品及び製品	18,310,045	18,717,933
仕掛品	576,360	1,184,813
原材料及び貯蔵品	4,634,756	3,769,742
その他	8,311,318	7,178,395
貸倒引当金	△523,600	△395,715
流動資産合計	64,685,486	64,971,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,496,478	19,980,228
機械装置及び運搬具	3,552,001	5,090,573
工具、器具及び備品	12,141,183	10,299,480
土地	7,676,281	7,720,699
建設仮勘定	947,078	512,977
減価償却累計額	△24,990,438	△24,293,098
有形固定資産合計	19,822,584	19,310,860
無形固定資産		
のれん	332,914	392,973
ソフトウェア	1,888,498	1,327,474
ソフトウェア仮勘定	131,781	783,763
その他	109,413	50,421
無形固定資産合計	2,462,608	2,554,632
投資その他の資産		
投資有価証券	4,224,854	4,814,105
その他	6,771,051	7,130,334
貸倒引当金	△136,373	△89,393
投資その他の資産合計	10,859,531	11,855,046
固定資産合計	33,144,724	33,720,539
資産合計	97,830,211	98,692,130

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,033,462	6,257,457
短期借入金	1,074,245	379,780
1年内返済予定の長期借入金	136,955	139,743
未払法人税等	1,756,069	2,125,661
賞与引当金	1,467,843	1,480,344
役員賞与引当金	65,500	135,000
製品保証引当金	670,618	729,790
その他	6,206,684	5,659,055
流動負債合計	15,411,380	16,906,833
固定負債		
長期借入金	5,116	33,682
繰延税金負債	1,034,846	999,313
再評価に係る繰延税金負債	187,289	187,289
その他	2,035,216	1,875,551
固定負債合計	3,262,469	3,095,837
負債合計	18,673,850	20,002,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,274,272	9,274,272
資本剰余金	10,801,478	10,801,269
利益剰余金	40,692,862	40,037,783
自己株式	△689,795	△689,119
株主資本合計	60,078,818	59,424,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	151,044	55,941
土地再評価差額金	△1,498,983	△1,498,983
為替換算調整勘定	1,262,349	1,951,778
評価・換算差額等合計	△85,589	508,736
少数株主持分	19,163,131	18,756,517
純資産合計	79,156,361	78,689,460
負債純資産合計	97,830,211	98,692,130

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	53,122,640
売上原価	29,941,664
売上総利益	23,180,975
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費及び販売促進費	2,829,424
貸倒引当金繰入額	112,672
給料及び賞与	7,747,038
賞与引当金繰入額	640,104
役員賞与引当金繰入額	65,500
製品保証引当金繰入額	115,025
その他	6,774,351
販売費及び一般管理費合計	18,284,116
営業利益	4,896,859
営業外収益	
受取利息	209,721
受取配当金	99,261
為替差益	168,646
持分法による投資利益	32,128
その他	173,922
営業外収益合計	683,680
営業外費用	
支払利息	88,070
売上割引	353,880
その他	62,479
営業外費用合計	504,431
経常利益	5,076,108
特別利益	
製品保証引当金戻入額	49,437
固定資産売却益	9,056
投資有価証券売却益	3,934
特別利益合計	62,427
特別損失	
固定資産除売却損	28,713
投資有価証券売却損	2,817
投資有価証券評価損	588,669
関係会社整理損	1,391
特別損失合計	621,591
税金等調整前四半期純利益	4,516,944
法人税、住民税及び事業税	2,181,698
法人税等調整額	△63,019
法人税等合計	2,118,678
少数株主利益	1,294,252
四半期純利益	1,104,013

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	27,585,658
売上原価	15,452,497
売上総利益	12,133,161
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費及び販売促進費	1,221,602
貸倒引当金繰入額	56,188
給料及び賞与	3,892,686
賞与引当金繰入額	270,491
役員賞与引当金繰入額	32,750
製品保証引当金繰入額	104,973
その他	3,496,546
販売費及び一般管理費合計	9,075,238
営業利益	3,057,923
営業外収益	
受取利息	106,034
受取配当金	267
持分法による投資利益	13,419
その他	111,857
営業外収益合計	231,578
営業外費用	
支払利息	35,135
売上割引	195,722
為替差損	64,520
その他	17,594
営業外費用合計	312,972
経常利益	2,976,529
特別利益	
製品保証引当金戻入額	49,437
固定資産売却益	2,478
投資有価証券売却益	3,674
特別利益合計	55,590
特別損失	
固定資産除売却損	17,504
投資有価証券売却損	2,817
投資有価証券評価損	89,909
関係会社整理損	1,391
特別損失合計	111,623
税金等調整前四半期純利益	2,920,496
法人税、住民税及び事業税	1,454,780
法人税等調整額	△182,672
法人税等合計	1,272,107
少数株主利益	938,319
四半期純利益	710,069

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,516,944
減価償却費	1,559,201
のれん償却額	60,006
受取利息及び受取配当金	△308,982
支払利息	88,070
為替差損益 (△は益)	△97,024
持分法による投資損益 (△は益)	△32,128
固定資産売却損益 (△は益)	△9,056
固定資産除売却損益 (△は益)	28,713
投資有価証券評価損益 (△は益)	588,669
売上債権の増減額 (△は増加)	923,579
たな卸資産の増減額 (△は増加)	541,077
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,534,550
その他	△535,738
小計	4,788,783
利息及び配当金の受取額	293,111
利息の支払額	△116,347
法人税等の支払額	△2,487,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,478,051
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	412,596
有価証券の売却による収入	481,843
有形固定資産の取得による支出	△1,570,045
有形固定資産の売却による収入	40,265
無形固定資産の取得による支出	△388,349
投資有価証券の売却による収入	314,016
関係会社株式の取得による支出	△206,273
出資金の回収による収入	4,978
長期貸付けによる支出	△2,836
長期貸付金の回収による収入	24,622
その他	△320,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,209,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	246,247
長期借入金の返済による支出	△32,331
少数株主からの払込みによる収入	53,129
配当金の支払額	△439,390
少数株主への配当金の支払額	△714,938
その他	△19,977
財務活動によるキャッシュ・フロー	△907,260
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80,532
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	280,296
現金及び現金同等物の期首残高	19,554,529
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	123,605
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,958,430

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	電子楽器事業	コンピュータ周辺機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	15,834	11,751	27,585	—	27,585
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,834	11,751	27,585	—	27,585
営業利益	840	2,217	3,057	—	3,057

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	電子楽器事業	コンピュータ周辺機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	30,703	22,419	53,122	—	53,122
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	30,703	22,419	53,122	—	53,122
営業利益	1,221	3,675	4,896	—	4,896

(注)1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して、電子楽器事業とコンピュータ周辺機器事業に区分しています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 電子楽器事業

電子ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、エフェクター、デジタル・レコーダー、コンピュータ・ミュージック関連機器

(2) コンピュータ周辺機器事業

プリンター、プロッタ、モデリングマシン

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	7,179	8,502	10,142	1,761	27,585	—	27,585
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,759	83	140	—	12,983	(12,983)	—
計	19,938	8,585	10,283	1,761	40,569	(12,983)	27,585
営業利益	1,988	309	910	232	3,440	(382)	3,057

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	14,082	16,144	19,817	3,078	53,122	—	53,122
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,302	106	216	—	23,625	(23,625)	—
計	37,384	16,250	20,034	3,078	76,747	(23,625)	53,122
営業利益	3,047	110	1,823	338	5,318	(422)	4,896

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米：米国、カナダ

(2) 欧州：イタリア、イギリス、ドイツ、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：ブラジル、オーストラリア

3. 所在地区分の変更

従来、「豪州」としていた所在地区分について、第1四半期連結累計期間より、ブラジルの子会社 Roland Brasil Importacao, Exportacao, Comersio, Representacao e Servicos Ltda. を連結の範囲に含めたことにより、これらの所在地を「その他」として区分表示することに変更しました。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	8,098	10,971	4,811	23,881
II 連結売上高				27,585
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.4	39.8	17.4	86.6

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	15,588	21,157	8,761	45,506
II 連結売上高				53,122
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.4	39.8	16.5	85.7

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：東南アジア、中南米、豪州

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

(要約) 前中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)
	金 額
I 売 上 高	52,528,027
II 売 上 原 価	28,216,556
売 上 総 利 益	24,311,471
III 販売費及び一般管理費	17,142,562
広告販促費	2,741,030
給与及び賞与	7,144,993
そ の 他	7,256,538
営 業 利 益	7,168,908
IV 営業外収益	648,351
受取利息	210,203
受取配当金	118,174
持分法による投資利益	113,563
そ の 他	206,410
V 営業外費用	439,759
支払利息	87,617
売上割引	217,035
為替差損	107,930
そ の 他	27,174
経 常 利 益	7,377,501
VI 特別利益	99,019
貸倒引当金戻入益	43,630
そ の 他	55,389
VII 特別損失	32,211
固定資産除売却損	24,555
そ の 他	7,655
税金等調整前中間 純利益	7,444,309
法 人 税 等	3,226,287
少 数 株 主 利 益	2,023,081
中 間 純 利 益	2,194,941

前中間期セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

前中間連結会計期間 (平成19. 4. 1 ~ 平成19. 9. 30)						
科 目 \ セグメント	電 子 楽 器 事 業	コ ン ピ ュ ー タ 周 辺 機 器 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結	
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,990	22,537	52,528	—	52,528	
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	
計	29,990	22,537	52,528	—	52,528	
営 業 費 用	28,410	16,948	45,359	—	45,359	
営 業 利 益	1,580	5,588	7,168	—	7,168	

(注)1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して、電子楽器事業とコンピュータ周辺機器事業に区分しています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 電子楽器事業

電子ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、エフェクター、デジタル・レコーダー、
コンピュータ・ミュージック関連機器

(2) コンピュータ周辺機器事業

プリンター、プロッタ、モデリングマシン

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

前中間連結会計期間 (平成19. 4. 1 ~ 平成19. 9. 30)							
科 目 \ セグメント	日 本	北 米	欧 州	豪 州	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	14,980	17,895	18,822	829	52,528	—	52,528
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,414	38	228	—	23,681	(23,681)	—
計	38,395	17,934	19,050	829	76,209	(23,681)	52,528
営 業 費 用	33,630	17,106	17,212	754	68,703	(23,344)	45,359
営 業 利 益	4,765	828	1,838	75	7,506	(337)	7,168

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米：米国、カナダ

欧州：イタリア、イギリス、ドイツ、ベルギー、デンマーク、スペイン

豪州：オーストラリア

3. 海外売上高

(単位：百万円)

前中間連結会計期間 (平成19.4.1～平成19.9.30)				
	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	17,113	20,253	7,412	44,779
II 連結売上高				52,528
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	32.6	38.5	14.1	85.2

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北米：米国、カナダ

欧州：イタリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、デンマーク、スペイン

その他：東南アジア、中南米、豪州

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。